

## 群馬大学情報学部 教員公募

1. 職 名 准教授
2. 募集者名称 国立大学法人群馬大学
3. 所 属 情報学部 情報学科
4. 業務内容 研 究  
・ 計量文献学、人文情報学（デジタルヒューマニティーズ）関連分野の研究  
教 育  
・ 大学院・学部学生に対する教育・研究指導  
・ 担当授業科目  
（学部） 計量文献学、機械学習関連科目、融合型 PBL、ゼミナール、  
融合型 PBL、ゼミナール、卒業研究 等  
（大学院） ご専門に関連した大学院前期・後期課程の科目および研究指導  
（なお、関連大学院が設置されるまでは、既存の大学院における  
教育をお願いする予定です。）  
その他、専門分野に関する教養教育科目を担当  
管理運営・社会貢献  
・ 情報学部・関連大学院の管理運営に関する業務  
・ 情報学部が進める（社会貢献活動）への参画・協力  
・ 大学の管理運営に関する業務
5. 勤 務 地 前橋市荒牧町 4-2 荒牧キャンパス
6. 募集人数 1 名
7. 採用予定日 令和 5 年 1 月 1 日（以降のなるべく早い時期）
8. 専門分野 大分類：情報学、人文学  
小分類：情報学基礎、人間情報学、言語学
9. 任 期 5 年  
任期中に業績評価・審査を行い、適任となった者は任期の定めのない教員として雇用する。定年は満 65 歳の年度末とする。

10. 応募資格 次のいずれも満たす者
- (1) 博士の学位を有する者
  - (2) データサイエンス又は人文情報学(デジタルヒューマニティーズ)分野における優れた研究業績を有し、熱意と意欲を持って学生の教育と研究指導ができる方
  - (3) 社会貢献業務、学部運営業務等に積極的に関われる方
  - (4) 学内外での共同研究に積極的に参加される方
11. 給 与 年俸制適用 退職手当あり
- 本学教職員就業規則及び2号年俸制適用教員給与規則に基づき、学歴・職務経験を考慮し基本給を決定
- ほか通勤・住居・扶養等の諸手当及び昇給制度あり
- 教職員就業規則
- [https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap\\_02/sec\\_0220/022010.pdf](https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022010.pdf)
- 2号年俸制適用教員給与規則
- [https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap\\_02/sec\\_0220/022085.pdf](https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022085.pdf)
12. 就業時間 8:30~17:15を基本として、専門業務型裁量労働制を適用  
(1日7時間45分働いたものとみなす)
13. 試用期間 6か月
14. 休日・休暇 土・日、祝日法に基づく休日、年末年始(12月29日~1月3日)  
年次有給休暇、特別休暇等
15. 社会保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険
16. 受動喫煙防止措置の状況  
敷地内禁煙(ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置)
17. 応募締切 令和4年10月31日必着
18. 提出書類 (1) 教員個人調書(本学所定様式)  
(2) 教育研究業績書(本学所定様式)  
(3) 最近10年間の科学研究費補助金等の受給状況(本学所定様式)

- (4) 主要論文5編程度の別刷りまたはコピー
- (5) これまでの研究概要(2,000字程度)
- (6) 教育、研究についての抱負(2,000字程度)
- (7) 可能ならば、応募者について問い合わせることのできる方2名の氏名および連絡先(電話番号、電子メールアドレスを含む)

19. 書類送付先 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地  
群馬大学情報学部長 高山 利弘  
簡易書留にて「情報学部教員応募書類(DS)」と朱書きのうえ、郵送願います。また、応募書類の電子データ(PDF)をUSBメモリに入れて、送付してください。  
なお、提出書類は原則として返却いたしません。

20. 選考内容 書類選考の上、合格者に対し面接を実施  
面接等実施に伴う旅費・宿泊費等の諸経費は応募者負担

21. 問い合わせ先 群馬大学情報学部 総務係  
電話:027-220-7403  
e-mail: inf-soumu@jimu.gunma-u.ac.jp

(○を@に変えて下さい。迷惑メール防止に御協力下さい。)

## 22. その他

- (1) 応募書類に記載された個人情報は、本選考以外の目的には使用しません。
- (2) 群馬大学は男女共同参画を推進しており、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合には、積極的に女性を採用します。  
なお、女性研究者等に対する支援制度については、こちらをご参照ください。  
(リンク先: [https://kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/support\\_links/](https://kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/support_links/))
- (3) 若手、外国人若しくは海外経験のある日本人の採用を積極的に行います。